

《行ってきました 「JA ニューヨーク・ジュエリー・ショー」》

まずは展示会報告しなきゃね。

私の展示ブースは COTURE PAVILION という比較的こぢんまりしたスペースの一番奥の New Designers Gallery。メインの広い会場の1、2階はブースが果てしなく並ぶ。

このクチュールパビリオン、“のどか”なのである。いつも笑い声がどこからか聞こえ、食べ物、飲み物が自由に供される。（朝はペストリーとコーヒー、昼はおしゃれな何種かのサンドイッチとサラダ、冷たい飲み物、カプチーノ、午後にはワインやマルガリータなどのカクテル）つい“のどか”になってしまうのも原因あり。ビジネスモードには、なりにくい・・・



～会場入り口～



～ブース近くのテラスから臨む
ハドソン河～



～BIZ ブース～

《Beautiful, Unique, Organic . . .》

ビジターの第一声のパターン。こちらでユニーク（変わっている）というのは最高の誉め言葉だそうである。

私は重宝さにつられ“雲を着る”のネックレスをしている事が多い。これをして一昨年、歩いていただろうという人が3人もいて驚いた。中には夢にまで出た、と言われ又驚く。ユダヤ帽の男性は別の作品を指して、「同じものが3つ作れるか」と聞く。“出来ない”と答えると、「だから高いのか（価格が）。でもそれは通した方がよい」とも言っていた。



～ブースのビジター達～

《同行者とサポーター》

今回は頼もしい同行者（なんと某会社社長をボディーガード兼、マネージャー兼、通訳にボランティアさせてしまったのです）に支えられ、トラブルにも合わず（いっぱい恐い話を聞かされていた）、道も間違わず（私はひどい方向音痴）安心して全行程を終える事が出来ました。

又、出発日もホテルも同じのBIZ ジュエリー愛好者4人が、賑やかにして下さり、とても心強く勇気づけられました。このグループのお知り合いに、国連次席大使夫人がおり、地味目のブースにお花（このパビリオンでは必須アイテムだった！）を配慮して下さったり、公邸に招いて下さったりと、思わぬ体験もしました。



～サポーター達と
夜のお食事～



《Tokyo Jewelers》

柏書店松原発行の [Tokyo Jewelers] 8月末日発行 第41号に
「New York ジュエリー ショー 出展記」として島田節子のレポート
記事が掲載されます。書店にてお求めになれます。ご一読下さい。

《宇宙 そして 大地》



～空からの隕石を支える
アフリカ大陸、その力強さ～

使用素材
メテオライト ダイア ダイア原石 スピネル
パライバトルマリン K24ナゲット K18YG・WG

《個展のお知らせ》

青山スパイラル（東京） 10/13（木）～14（金）
玉川高島屋（東京） 11/23（水）～29（火）